

消防訓練大会で第10・11分団が活躍

町消防訓練大会

6月23日、町消防本部で「令和6年度五城目町消防訓練大会」を実施しました。本大会は、火災現場での消火を想定した「小型ポンプ操法の部」に5つの分団が出演。審査の結果、第10・11分団が優勝し3連覇を飾りました。

○大会結果

- ・優勝 第10・11分団
- ・準優勝 第5分団
- ・第3位 第2・3分団

○優秀選手表彰

- ・指揮者 佐藤 良則さん(第6分団)
- ・1番員 加賀屋 淳さん(第10・11分団)
- ・2番員 畑澤 幸二さん(第10・11分団)
- ・3番員 澤田石栄孝さん(第10・11分団)



優勝した第10・11分団の皆さん



種目は火災現場での消火を想定した「小型ポンプ操法」



訓練種目終了後、各優良隊員を表彰



大会では5つの分団が小型ポンプ操法の部に参加

消防NEWS

町消防本部職員が優勝



7月2日に行われた「第52回消防救助技術秋田県大会」において、「はしご登はん」の種目で町消防本部職員の福嶋良磨さんが14.9秒の記録で優勝し、同種目で嶋崎滯さんが15.4秒で3位、武田愛さんが22.3秒で21位の成績を残しました。優勝した福嶋さんは8月23日(金)、千葉県で開催される全国大会へ出場します。

男鹿潟上南秋支部消防操法大会

町消防訓練大会で優勝した第10・11分団は、7月21日に行われた「男鹿潟上南秋支部消防操法大会」に出場し、「小型ポンプ操法の部」で準優勝の成績を収めました。また、優秀選手賞として澤田石栄孝さんが表彰を受けました。



表彰を受けた澤田石さん

互いに人権への意識を高めあおう



3年生によるクラスパフォーマンス！



五城目高等学校の学校祭「五高祭」が6月22日に一般公開されました。今年の五高祭のテーマは「愉快適悦、狂い楽しめ、一人一人の舞台」でした。当日は、1年生の「スーパードラゴン」、2年生の「五高ショップ」のほか、3年生による模擬店が運営されました。また、体育館ではステージ発表として、吹奏楽部の演奏や総合的な探究の時間の発表、クラスパフォーマンスが行われました。

五城目高校で人権教室

7月17日、1年生を対象として五城目高等学校で、人権教室が実施されました。当日は、本町をはじめ井川町・八郎潟町・大潟村の人権擁護委員が参加。生徒たちは、インターネット上における個人情報流出に関する教材映像を視聴した後、グループワークを行い、身の回りにひそむ人権侵害の危険やその防止策について話し合いながら学びを深めました。

五城目高校で「五高祭」が開催

6月21日、五城目高等学校で町防犯協会と五城目警察署の合同による「自転車盗難防止」の防犯活動が行われました。当日は、登校してきた生徒へ自転車のワイヤーロックを配布。複数のカギをかける「2ロック」により、窃盗犯のやる気をそぐ効果が生まれ、盗まれにくくなる一方で、生徒たちに「2ロック」実施を呼びかけました。

五城目高校で自転車盗難防止の防犯活動



町防犯協会の皆さんが、生徒たちへワイヤーロックを配布

馬場目圏域河川整備計画検討委員会



6月26日、町役場4階大会議室で「第2回馬場目圏域河川整備計画検討委員会」が開かれました。委員会では、新たな「馬場目圏域河川整備計画」の策定に向けて、渡邊町長や五城目地区委員、学識経験者などによる意見交換が行われました。委員会終了後には、渡邊町長が代表して町内河川の維持工事などに関する県知事宛の要望書を提出しました。

渡邊町長が代表し要望書を提出

小雨が降る中、各職員が救助訓練に参加



大雨災害に備える馬場目圏域河川整備計画検討委員会

6月25日、五城目町消防本部・秋田県警察本部警備部機動隊・五城目警察署による「水難救助訓練」が実施されました。この訓練は、大雨災害発生時の消防と警察の連携強化および現場対応力向上を目的として行われました。当日は、大雨災害が発生し、逃げ遅れた住民が110番通報により馬場目橋付近の流域右岸で救助を要請している場面を想定。参加した職員は、訓練を通じて互いの役割や資機材の操作方法などを確認しました。